

校長メッセージ

本校は、大正13年に高崎実践女学校として創立され、その後学制改革により昭和22年に誕生した高崎市立女子高等学校を礎に、平成6年に男女共学普通科の高崎経済大学附属高等学校として開校いたしました。「自主自律・自学自習」を校訓として掲げ、各自の個性と才能の伸張を図る高邁な理想と新しい構想に基づいた高等学校として、今日まで堂々とした歩みを続けています。

本校は、生徒一人一人の進学希望の実現を手厚くサポートしており、進学実績も年々向上しています。また進取・創造の学校づくりを旗印に、高崎経済大学との活発な連携、部活動の振興、芸術(音楽・美術)コースの充実、少人数(35人)のクラス編成や、オナークラスでの多彩な活動、さらにはSGHの後継事業「TSUBASAプロジェクト」への挑戦、国際理解教育への取組や、高経附GIGAスクール構想の実現など、数多くの魅力ある教育活動を積極的に展開しています。

校長 新部 雅之



contents

- 01_校長メッセージ
- 02_TSUBASAプロジェクト
- 03_オナープログラム
- 04_高経附 学びの特長
- 05_国際交流
- 06_進路指導
- 07_進路実績
- 08_部活動紹介
- 09_普通科
(普通コース・芸術コース)
- 11_充実した学校生活
- 13_卒業生からのメッセージ
- 14_施設紹介

本校の特色

01 生徒一人一人が輝ける機会の設定

毎日の授業や部活動を始めとして、生徒会活動、委員会活動、学校行事、発表会・展覧会、地域コンソーシアム連携事業など、生徒一人一人が輝き活躍できる機会が、本校には数多く用意されています。このような活動に対する生徒の積極的な取組が学校の活力となっています。

02 35人学級編制と類型別クラス設定

本校では、普通科に普通コースと、音楽、美術を専門的に学べる芸術コースを設置しています。1学級35人を基本として学級編制を行い、少人数できめ細かい指導を実現しています。また、本人の希望と選択により、各学年の文系と理系の1クラスをオナークラスとして編制し、体験活動、探究活動を積極的に行っています。

03 TSUBASAプロジェクト(SGH後継事業)

平成26年度から平成30年度までの5年間、文部科学省より指定を受けて取り組んでいたSGHの活動実績を踏まえ、令和元年度より地域協働推進校(アソシエイト)としての新たな取組を開始しました。この取組は「高崎市の地域課題解決に貢献できる人材」の育成を目指すものです。文系オナークラス、理系オナークラスを活動の中心としているものですが、生徒全体にも参加の機会があり、体験活動は全校的な広がりとなっています。

04 高大産連携

TSUBASAプロジェクトは、文系では高崎経済大学との高大連携コラボゼミの取組を基盤とし、群馬県立子大学や地元高崎の企業経営者の方々の協力を得て、プログラムが構成されています。また、理系では前橋工科大学や足利大学を始めとして、県内や首都圏の大学、研究施設と連携し、体験活動・探究活動を積極的に行っています。

05 国際理解教育

アメリカや台湾、東南アジア(ベトナム)への海外研修、姉妹校交流等を通して、異文化体験と国際理解教育を積極的に進めています。同時に自らの文化的背景についても、知識と理解を深めています。また、全員が英語検定を受験することで英語学習の成果を確認しながら、コミュニケーションツールとしての英語力の向上を目指しています。



高経附はグローバル教育にまっすぐな学校です

『TSUBASA プロジェクト』 スーパーグローバルハイスクール後継事業

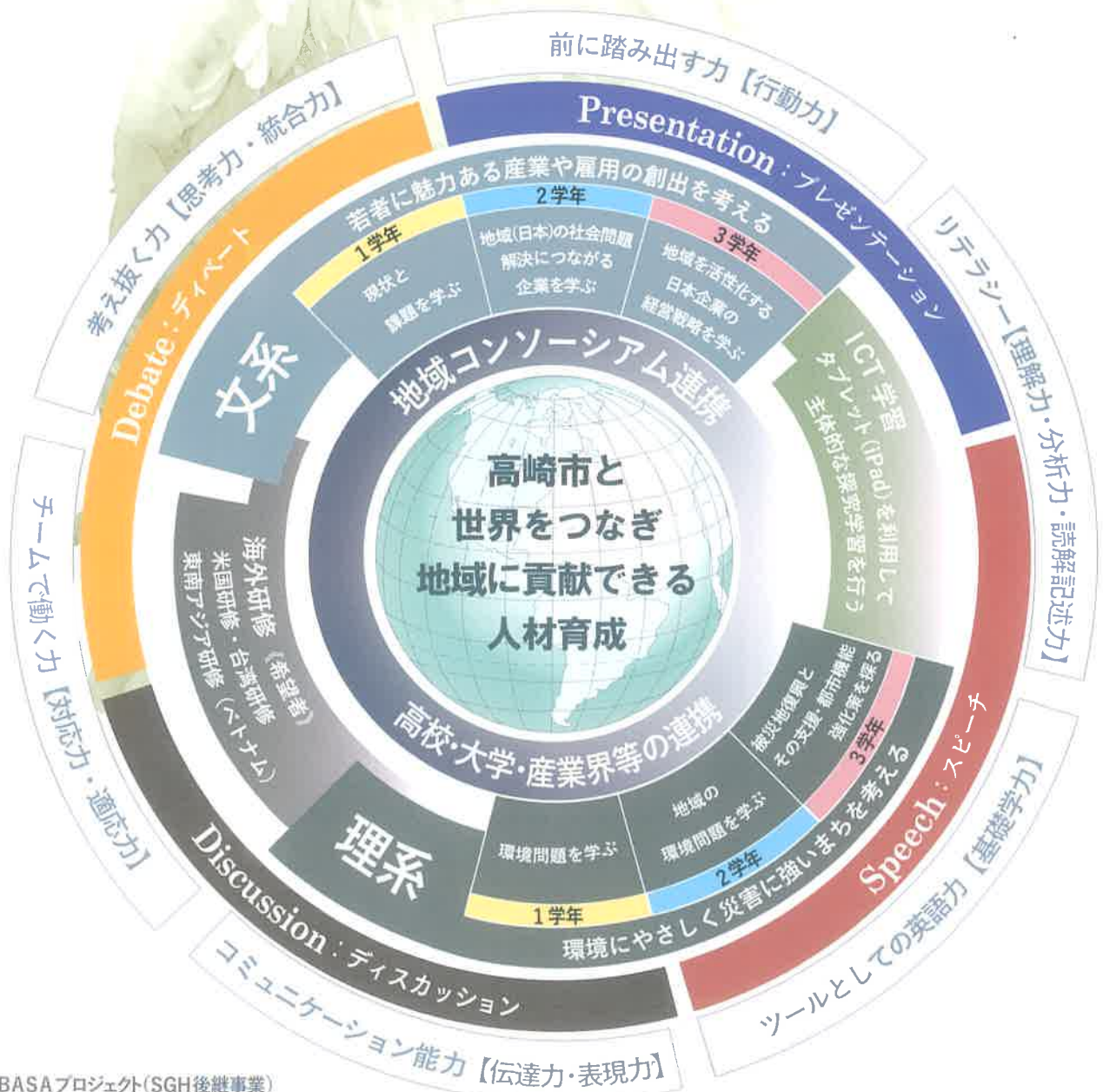
『TSUBASA プロジェクト』は、文部科学省「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」の指定(アソシエイト)を受けています。

「TSUBASA プロジェクト」は、SGH事業で培ったノウハウを発展・継承し、高大産等の協働により、地域コミュニティを支える「高崎市と世界をつなぎ、地域に貢献できる人材」、「高崎市の特徴を活かしたビジネス起業や環境保護活動等ができる人材」を育成する事業です。

名称のTSUBASAは、Take Steps Upwards, Building Advanced Social Ability,(社会的能力を高めてワンランク上へ)の各英単語の頭文字をつなげたものであると同時に、本校の校章である翼のマークをイメージした名称でもあります。

三菱みらい育成財団 「心のエンジンを駆動させるプログラム」助成先に選定されました。

【プログラム名】 TSUBASAプロジェクト ～高崎市と世界をつなぎ、地域に貢献できる人材の育成～



TSUBASAプロジェクト(SGH後継事業)
構想全体概要に係わるダイアグラム

高崎市立
高崎経済大学附属高等学校

オーナープログラム

高大連携で広がる視野、高まる学習意欲

平成25年度より各学年の文系・理系それぞれにオーナークラスを1クラスずつ設置し、学ぶ意欲を高めるために以下の様々な体験プログラムを実施しています。また、オーナークラスは、TSUBASAプロジェクトの中心となって活動します。

文系			
	1年	2年	3年
4月	オーナークラスガイダンス	オーナークラスガイダンス	オーナークラスガイダンス
5月		コラボゼミⅠ(前期) 高経大・阿部ゼミ生と連携 4月~9月 全7回	コラボゼミⅡ 高経大・矢野ゼミ生と連携 4月~8月 全10回
6月		群馬イノベーション アワード講義	
7月	台湾研修(希望者)		
8月	観光甲子園(撮影等)	東証アローズ訪問	国内企業訪問 ※主に東証1部上場企業
	エンパワーメントプログラム(希望者)		
9月	コラボリレー講話 コラボゼミⅡ 成果発表会参観 イングリッシュセミナー	群馬イノベーション アワード応募 コラボゼミⅡ 成果発表会参観	コラボゼミⅡ成果発表会
10月	企業見学・講話 市内企業 イングリッシュセミナー	コラボゼミⅠ(後期) 高経大・阿部ゼミ生と連携 10月~1月 全6回	
11月	観光甲子園応募 企業見学・講話 市内企業 ディベート学習(11月~2月) ディベート講義		
12月	企業見学・講話 市内企業 イングリッシュセミナーアドバンス		
	東南アジア(ベトナム)研修(希望者)		
1月	コラボゼミⅠ 成果発表会参観	コラボゼミⅠ 成果発表会	
2月	クラスディベート 代表ディベート		
3月	成果発表会	成果発表会	
	米国研修(希望者)		

※新型コロナウイルス感染症の状況により、予定が変更になることがあります。

高経大^{プラス}高経附

高崎経済大学をはじめとした各大学との連携を強化しています。様々な大学の先生方の協力を頂きながら、生徒の学習意欲や進路意識を高めるとともに、積極的な社会参画の姿勢を育成します。

理系			
	1年	2年	3年
4月	オーナークラスガイダンス	オーナークラスガイダンス	オーナークラスガイダンス 被災地研修事前学習①
5月		探究活動計画立案	被災地研修事前学習②
6月	東大生産技術研究所見学 群馬イノベーション アワード講義	東大生産技術研究所見学	被災地研修事前学習③ 被災地研修
7月	ソーラークッカー講義	探究活動中間発表会 自然体験学習	
	台湾研修(希望者)		
8月	ロボット実習(希望者)	ロボット実習(希望者)	
	エンパワーメントプログラム(希望者)		
9月	ソーラークッカー実習 群馬イノベーション アワード応募 成果発表会参観	成果発表会参観	論文作成 成果発表会
10月	ぐんま天文台実習		
11月	探究活動	探究活動整理・分析	
12月	一斉出前講座	一斉出前講座	
	東南アジア(ベトナム)研修(希望者)		
1月	探究活動成果発表会 参観	探究活動成果発表会	
2月	クラスディベート 代表ディベート		
3月	成果発表会	成果発表会	
	米国研修(希望者)		



コラボゼミ

2・3年文系オーナークラスと高崎経済大学の連携事業



イングリッシュセミナー

1年文系オーナークラス対象 群馬県立女子大学の外国人講師による英語学習会



大学訪問

1・2年希望者による前橋工科大学ロボット研修